

三郷高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

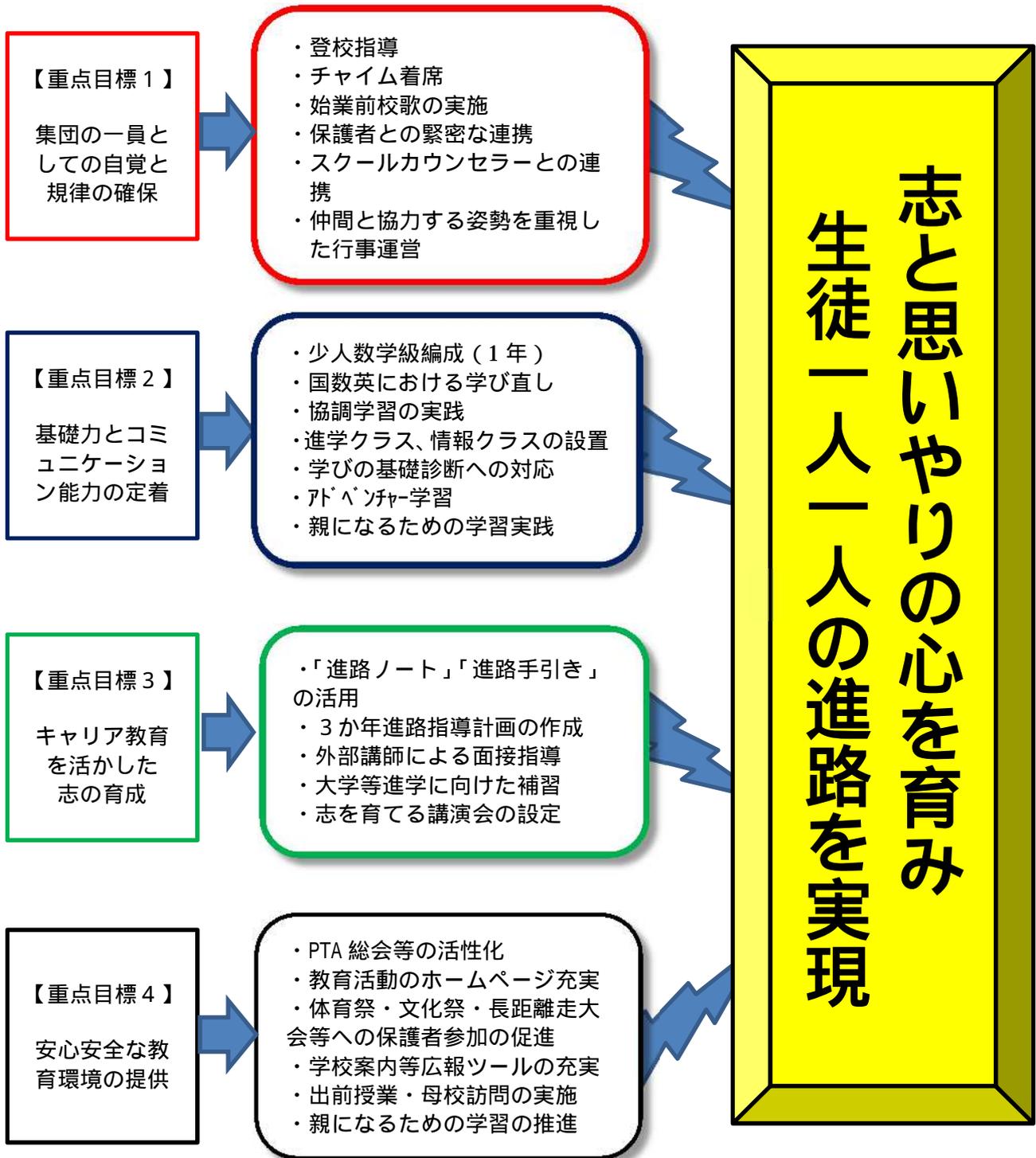
課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男) 2 2 4 (女) 3 1 2	計 5 3 6					
ホームページ	http://www.misato-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR 武蔵野線三郷駅南口より徒歩 25 分またはバス 10 分、 JR 武蔵野線吉川駅南口より バス 20 分 つくばエクスプレス三郷中央駅より...徒歩 15 分 バス 6 分										
教育課程等の特徴	1 年生少人数学級編制できめ細やかな生徒対応。 2 年次から各進路の方向を考え、情報クラス・進学クラス・総合クラスに分かれた学級編制。 2 年次からの多科目選択授業科目は、各教科担当と相談しながら自分の進路に合わせ、選択が可能。 総合的な学習（探究）の時間は、本校独自の進路のノートを活用し、進路学習を深めることにより、将来の目標を明確化し、希望の進路実現に近づくよう工夫。 国語・数学・英語の学び直し授業を実施。										
活躍が顕著な部活動	陸上競技部（女子 8 0 0 m 等）県大会出場 陸上競技部は毎年県大会に出場しています サッカー部県大会出場 硬式テニス部県大会出場										
特色ある学校行事	1 年の遠足で自然体験をし、コミュニケーション能力の育成。 体育祭で縦割り団を組み、3 年生が団長を務め、2 年生が団旗作成、1 年生が応援看板の作成。 総合的な学習（探究）の時間を活用した進路学習で、専門学校講師を迎えた出前授業等の実施。 学期後毎に行われる本校独自のコミュニケーションプログラムの実施。 長期休業中に運動部合宿を実施。										
家庭・地域との連携	本校生徒による母校訪問の実施。 中学校へ出前授業の実施。 中高交流部活動の実施。 三郷市ハーフマラソンに運動部が参加、ボランティア部は役員として参加。 上級学校訪問受け入れ。										
進路	状況	四大	2 9 人	短大	8 人	専門	8 3 人	就職	5 9 人	その他の卒業生	1 5 人
	傾向	本校独自開発の進路ノートを活用し、日々の生活の中で、将来の職業を意識することにより、現在の自分と志をはっきりと認識し、進路を確定する生徒が増えてきた。長い目で自分の将来を考えることにより、専門学校を含め、進学の割合が高くなってきている。安易な考えでフリーターなど選択する生徒は激減している。進路ノートを使った学習の効果が出ている。将来を長い目で意識することにより、現在の自分に必要なものを見つけ、自ら目標・目的を設定し、行動する生徒が増えてきている。									

(生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<p>< 本校が求める生徒 > 進路や就職に向けて、毎日の授業を大切にし、意欲的に学ぶことができる生徒。 部活動、学校行事、ボランティア活動などに熱心に取り組む生徒。 他人を思いやる心を大切にする生徒。</p>
<p>< 詳しい入学者選抜基準はこちら > (「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>

3 育成方針（埼玉県立三郷高校）



3年生（卒業式）



2年生（修学旅行）



1年生（球技大会）

三郷北高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科				生徒数	(男)396 (女)420	計	816	
ホームページ	http://www.misatokita-h.spec.ed.jp/										
アクセス	J R 武蔵野線 三郷駅から 徒歩 13 分 またはバス 3 分 三郷北高校前下車すぐ										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生から文系・理系の類型選択。 ・大学・短大、専門学校進学、就職等あらゆる進路に対応する教育課程。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンドボール部：関東大会出場（女子 H28/R1、男子 H30） ・吹奏楽部：東京ディズニーマーチ出演（H29/30/R1）東日本吹奏楽大会銀賞（H30） ・弓道部：新人戦埼玉県大会準優勝 東日本大会出場（H29） ・陸上競技部：男子 100 ㊦、インターハイ出場（H27）ほか 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭（5月開催）は縦割団対抗戦での熱戦が恒例。ラストの校歌斉唱は見もの。 ・しひの実祭（文化祭・秋開催）はオープニングイベントから後夜祭まで盛り上がる。 ・感恩祭（2月開催）は3年生を送る心のコモった会。感動的な3年生の合唱。 ・修学旅行（2学年 10月開催）沖縄へ行き、平和学習や自然・文化体験を実施。 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の学校行事参加率は68%、保護者満足度は92%。 ・三郷市文化祭、地域のボランティア等に毎年参加。 ・三郷特別支援学校、三郷高校との3校交流会を実施。 ・三郷市内中学校との部活動による交流実績多数あり。 										
進路	状況	四大	91人	短大	17人	専門	103人	就職	43人	その他の卒業生	19人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・進学者は推薦・AO入試中心に、日大5人、東洋大3人、文教大4人と健闘している。 ・就職先は金融・製造・小売・サービス・公務員等多岐にわたる。 ・公務員受験（埼玉県警、三郷消防等4人合格）も安定している。 									

(児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の実績値)

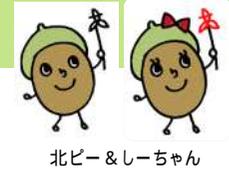
2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

- ・勉強と部活動に全力で取り組む前向きな生徒。
- ・進路希望実現のために、コツコツと努力を続けられる生徒。
- ・ルールとマナーを守り、三北生として自覚と誇りをもつ生徒。

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



本校の 特色

授 業
行事・部活動
ア ク セ ス

全教室にエアコン完備で快適環境。授業満足度 80%
生徒が行事に積極的に参加（校歌を熱唱）。全 26 部活。部活動参加率 95%
JR三郷駅から徒歩 13 分 バス 3 分「三郷北高校前」下車すぐ

活気ある三大行事

- ・「しひの実祭」（文化祭）
クラス、文化部、有志団体が参加
- ・「体育祭」生徒が校歌を熱唱
- ・「感恩祭」（3 送会）
3 年生合唱による感動のフィナーレ

進路指導

3 年後を見すえた
体系的な進路指導を推進
【主な取組】
職業インタビュー（発表会）
進路講演会
進路先別見学会
進路研究レポート
基礎力診断テスト
分野別説明会（生徒/保護者）
長期休業中補習
外部模試受験
模擬面接 など

充実の部活動

- ・ 15 の運動部と 11 の文化部が
「三北パワー」全開でがんばっています。
- 【最近の主な実績】
ハンドボール部（関東出場 女子 H28/R1 男子 H30）
吹奏楽部（デイズニーシー出演 H29/30/R1）
（東日本吹奏楽大会銀賞 H30）
弓道部（東日本大会出場 H29）

2 年生

学習の習慣づくり
週間課題（数学）英検プロジェクト（英語）
商業・漢字・英語など資格に挑戦

自分の将来を見通して
ボランティア参加 新聞記事ワークシート
進路先別見学会

中堅学年として、高校生活最大のイベント
「修学旅行」の事前・事後学習をふくめて
大いに学び、大いに成長

3 年生

学習の総仕上げ
進路希望に応じて、文系 と 理系 に

進路実現をめざして
・進学希望者は、補習と授業で実力アップ
・就職希望者は、資格取得と企業研究

様々な受験方法別対策
徹底した面接練習・小論文指導

三北生の自覚と誇りをもって卒業

国際理解教育

- 1 ニュージーランド研修（派遣と受入 隔年）
- 2 ALT による「英会話」授業（1 年時）
- 3 外国人講師による「国際理解講座」



1 年生

学習の基礎づくり、
週間課題（数学）漢字テスト（国語）
英検プロジェクト（英語）
将来の目標をさがして
職業インタビューレポート
オープンキャンパスレポート



いじめ 0 宣言

私たちは、人それぞれの個性を
認め合うとともに、相手の気持ちを
を押し量り、すべての生徒が幸
せになることを応援します。

三北生の 3 年後

「青春の夢を実現しよう」
を合言葉に、日々努力

3 年間仲間とともに成長

1 人 1 人が三北生として
誇りをもって卒業



青春の夢を実現しよう

三郷工業技術高校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

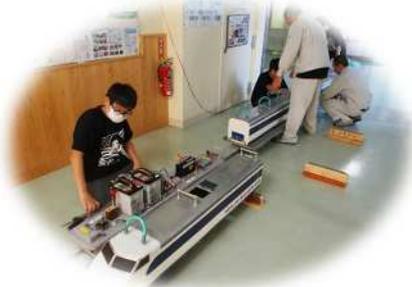
課程	全日制	学科	工業科			生徒数	(男) 584 (女) 70	計	654		
ホームページ	http://www.misato-th.spec.ed.jp/										
アクセス	JR武蔵野線 新三郷駅下車（西口） 徒歩【15分】またはバス【3分】										
教育課程等の特徴	就職希望者が大半を占めているため、基礎学力の向上を重視して1年次を中心に習熟度別学習を行っています。また、大学・専門学校等の進学希望者も最近増えており、多様な進路対応のため選択制を設け、個別の進学指導もしています。特に資格取得には力を入れており、計画的な学習・実技指導を行っています。その結果、全国Jr.マイスター顕彰や県知事表彰制度において、多くの表彰者を出し、取得率県内工業高校第1位を堅持しています。										
活躍が顕著な部活動	工業高校ならではの工業技術部では、与えられた条件の中でロボットを製作し競う電子技術部、エコカーを製作・走行する機械研究部、プログラミング技術を競う電子計算機部、無線部などが常に活躍しています。昨年度は囲碁将棋部を含めた5つの部が全国大会に出場しました。 運動部では、剣道部・ラグビー部・ハンドボール部・陸上競技部・バドミントン部・柔道部・硬式テニス部などがよく県大会に出場しています。										
特色ある学校行事	各学年の1組を1団、2組を2団とするクラスを縦割に編成した「団」の活動を重視し、年間を通して体育祭やたくみ祭（文化祭）などの様々な学校行事において点数化して表彰する制度を設けることで、学年を越えた団結力が一層高まっています。										
家庭・地域との連携	進路指導に対する保護者の満足度は90%を超えており、100%を目指します。 また、「開かれた学校づくり」を目指して三郷市商工会との産学連携や地元自治体行事との連携を深め、コミュニケーション能力の育成に力を入れています。										
進路	状況	四大	10人	短大	0人	専門	29人	就職	153人	その他の卒業生	3人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・就職先はトヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業、キャノン、日本製紙、関電工、東京地下鉄、京成電鉄、はとバス等。求人倍率は14.1倍。 ・進学先は日本大学、東京電機大学、千葉工業大学、日本工業大学等。4年制大学の指定校推薦は39校。 									

（ 児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

<p>< 本校が求める生徒 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ものづくり」に深い興味・関心を持ち、入学後も積極的に学んでいこうと考えている者 ・文化・芸術・スポーツのいずれかに優れた適性及び実績があり、入学後も様々な活動に対して意欲的に参加する意志のある者
<p>< 詳しい入学者選抜基準はこちら ></p> <p>（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）</p>

3 育成方針（埼玉県立三郷工業技術高校 ～生徒の成長物語～）



工業の可能性は無限大

機械科 「ものづくり」の楽しさを見つけよう
 電子機械科 ロボットづくりにチャレンジ！
 電気科 電気・電子・通信を幅広く学べます
 情報電子科 全国で15しかないCG認定校
 情報技術科 対戦プログラムをつくろう

学校行事

体育祭 10月
 たくみ祭（文化祭） 10月
 強歩大会 11月
 球技大会 12月・3月
 芸術鑑賞教室 12月
 修学旅行 2月



一人一人を大切に伸ばす 三工技の「3つのできる！」

大学進学・就職の夢を実現できる
 豊富な学校行事で個性を発揮できる
 就職に有利な国家資格が取得できる

全員加入 28の部活動

運動部系が13、文化部系が15あり充実した学校生活を送ることに貢献しています。

山岳部 ワンダーフォーゲル部に変更しました
 昨年度機械研究部・電子技術部・電子計算機部・無線部・囲碁将棋部が全国大会に出場しました。

県立三郷工業技術高校 ～生徒の成長物語～

目指す学校像

「ものづくりの精神」に基づき、豊かな人間性を育成するとともに、学力向上をとおして、生徒の自信を高め、地域に貢献できる技術者を育成する

国家資格で差をつける！

機械科 技能士（検査・保全・機械加工）
 電子機械科 技能士（電子回路組立）第2種電気
 電気科 第1種電気、電験3種、DD1種
 情報電子科 CG検定エキスパート
 情報技術科 ITパスポート、基本情報処理

体験活動でスキルアップ！

- 埼玉県産業教育フェアや地元自治体行事への参加をとおして社会人基礎力の育成！
- 三郷市商工会や中川下水道事務所などと産学官連携プロジェクトの経験あり！

日本を支える即戦力技術者を育成します

三工技生の3年後の目標

希望する進路100%

- 東証一部上場企業、地元企業に技術職で就職
国家資格等で「生涯賃金」に差をつける！
- 最先端技術を学び、身につける大学進学
東京電機大学ほか39校の指定校推薦先
世界で活躍するエンジニア育成
- アクティブラーニング、反転学習、ICT
様々な授業をとおして、確かな学力を身につける
- 社会人基礎力【経済産業省】
・「アクション」・「シンキング」・「チームワーク」

Be creative!



三郷特別支援学校の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・ 学科	小・中・高等部	児童 生徒数	(男)186 (女) 82	計 268
ホームページ	https://misato-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	J R 武蔵野線「新三郷駅」より 徒歩約 25 分					
教育課程等 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害特性や一人ひとりの実態を踏まえた教育内容。 ・ 高等部は生徒の実態や課題に合わせて教育課程を3つに分け、一人ひとりに応じた学習を行っている。(教育課程A、教育課程B、重複学級) ・ キャリア教育を基盤に小学部から高等部までの12年間を見通した教育に取り組む。 					
特色ある 学校行事や 部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学部の部活動は水曜日に、体力づくりや余暇活動に取り組んでいる。 ・ 高等部も水曜日に部活動(運動部3、文化部3)があり、球技部が中心となって県の陸上大会、サッカー大会、バスケットボール大会に出場している。 ・ 全校がひとつになって取り組む行事(入学式、運動会、三陽祭、卒業式)がある。 ・ 宿泊学習に力を入れており、小学部4年生から毎年宿泊を伴う行事がある。 					
家庭・地域 との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校公開を年2回実施。 ・ 希望する児童生徒に対して、支援籍学習を実施。 ・ 就学や転学を希望する方々に対して、学校見学会を小・中・高で合計8回実施。 ・ 近隣の小学校(瑞木小・立花小) 中学校(栄中)との交流会を実施。 ・ 三郷高校・三郷北高校、杉戸農業高校と毎年交流会を実施。 ・ 地域交流駅伝大会を行い、地域の福祉施設との交流を毎年実施。 ・ センターの機能の一環として、小中学校等への支援や相談、研修等を行っている。 ・ 地域の方々にボランティアとして、さまざまな面で協力を得ている。 					
進路に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒一人ひとりの能力を把握し、適性を見極め、個々の持つ可能性を引き出していくことにより、社会的自立を目指している。その実現に向けて、日々の学習活動や作業学習、校内・現場実習等に取り組んでいる。 【企業就労】 サービス業(小売、飲食) 運輸業(倉庫内作業、ピッキング)等。 【福祉的就労】 三郷市・八潮市・吉川市の福祉施設等に就労。 					

(生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 月卒業生の実績値)

2 育成方針（児童生徒の成長物語）三郷特別支援学校



本校のスクールキャラクター
みさとちゃん



学校教育目標「心豊かに学び 主体的に生きる力を育てる」

めざす学校像「仲間を認め合い、絆を深めながら楽しく学べる学校」「家庭や地域と連携し、豊かな体験を通して児童生徒一人一人が自ら学べる学校」「共生社会の実現を目指し、地域のセンターとしての役割を果たす学校」

意欲を育む学校行事
運動会 三陽祭



小学部の目標

元気に遊ぼう
楽しく学ぼう

仲間とともに育ち合おう

- 元気な体をつくる
- 興味・関心を持つ
- 意欲的に学ぶ
- 豊かな人との関わり
- 最後まで努力する

中学部の目標
自分の思いや願いを伝え、
友達と共に活動し、
学校生活を楽しもう

基本的な生活習慣の確立
健康で丈夫な体づくり
集団活動での学び合い
気持ちの表現
意思決定する力

高等部の目標

豊かな人間関係を築き、
生活を切り拓く力を育てる
目標をもち意欲的に取り組む力
人との関わりを広げる力
地域社会に参加する行動力
仲間と協力し成し遂げる力
最後までやりぬく力
学ぶ意欲を高める力
経験を増やし生活を高める力

地域の一員として笑顔で
主体的に
生きる力

自己実現を図る進路指導 校内実習・現場実習の充実

- 高1は2・3学期に校内実習を行い、3学期は現場実習を行う生徒もいます。
- 高2・高3では、個々の特性や適性を見極めながら、校内実習と現場実習を期間外にも必要に応じて行います。



キャリア教育の観点に基づき、
小学部からの12年間を見据えた学習

障害特性を踏まえた
きめ細かな指導

臨床心理士、作業療法士等の専門家の指導を活用

個に応じた指導・支援の充実を図ります **学校教育目標の達成とめざす学校像の実現に向けて**
個別の教育支援計画（プランA）、個別の指導計画（プランB）を本人・保護者のニーズを踏まえ作成します。
計画にもとづき丁寧に指導・支援します。
児童生徒の成長のようす（目標を達成したか）を評価します。
成長のようす（評価）を保護者に丁寧に伝えます。
指導と評価を一体化し、授業を改善し指導をさらに充実させます。

